

コースNo.

1

あらゆる業種で使える5S講座

ムダ取り実践!生産性を高める現場改善の進め方

対象者 管理者、新任管理者、その候補者

- ・5S活動の推進リーダーの方
- ・自社の5S活動を見直したい方
- ・職場の整理・整頓をしたい管理部門の方

研修期間 2020年10月15日(木)~16日(金)、11月19日(木)~20日(金) 計4日間 研修時間 27時間 募集人員 30名 受講料 39,000円(税込)

●研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。

本研修では、現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）と見える化を実現する手順を学ぶ。また、インターバルを活用して自社で5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

●研修の特徴

- ①5Sの視点で職場の問題点を把握する方法が学べます。
- ②現場のムダの見つけ方と排除の仕方が学べます。
- ③実際に自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学べます。

●カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師 (敬称略)
10/15 (木)	10:20~ 10:30	開講式 オリエンテーション		株式会社 ジェック経営 コンサルタント 営業本部 取締役部長 高田 忠直
	10:30~ 12:30	5Sの重要性と 管理者の役割	生産現場でおきる問題とその要因を理解した上で、5Sに取り組む意味と活動を推進する管理者の役割を学びます。 ◆生産現場でよくある問題と要因 ◆5Sの目的 ◆5S活動の推進するリーダーの役割	
	13:30~ 18:30	5Sの基本と5S活動 の実施ステップ (演習)	5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)のそれぞれの内容と実践方法を理解した上で、5S活動の進め方の手順とポイントを演習を交えて学びます。 ◆5Sの実践ポイント ◆定着する5S活動と定着しない5S活動 ◆5S活動の進め方 ◆定点観測法の効果と取り組み方	
	18:45~ 20:15	交流会	受講者同士の懇親を深めます。	
10/16 (金)	9:00~ 12:30	5Sの基本と5S活動の 実施ステップ(演習)	(前日のつづき)	
	13:30~ 17:00	目で見える管理の実践 法(演習)	目で見える管理の考え方と進め方を事例を通して学んだ上で、自社での実践の仕方を検討します。 ◆目で見える管理の考え方と進め方 ◆目で見える管理の効果と取り組み方 ◆インターバル期間中の目標と行動計画	

インターバル期間の取り組み「職場での5S活動の実践」

自社で5S活動に取り組むからこそ得られる「活きた問題点」や「活きた気づき」を、報告書に取りまとめます。

11/19 (木)	10:30~ 12:30	現場実践の振り返り	インターバルでの実践結果を振り返り、課題の整理を行います。 ◆インターバルの振り返り(ディスカッション) ◆改善ポイントの整理	高田 忠直 (前掲)
	13:30~ 18:30	ムリ・ムダ・ムラの 発見と改善(演習)	ムリ・ムダ・ムラの定義と発見の仕方とその対策の立て方を、ゲーム演習を交えて学びます。 ◆ムリ・ムダ・ムラの意味と原因 ◆三現主義の重要性 ◆ムリ・ムダ・ムラの着眼点と対策	
11/20 (金)	9:00~ 12:30			
11/20 (金)	13:30~ 16:00	5S活動定着の検討 (演習)	研修のまとめとして、自社で5S活動を実践・継続していく上での課題を整理し、今後の対策を検討します。 ◆継続する5S活動の取り組み方 ◆自社での5S活動定着の対策	
	16:00~ 16:20	終講式		

講師紹介



高田 忠直 (たかた ただなお) 株式会社ジェック経営コンサルタント 営業本部 取締役部長

2000年に株式会社ジェック経営コンサルタント(富山県)に入社し、製造業・運送業・倉庫業・食品加工業・飲食業など、幅広い業種で現場の声に即した「実践型」の支援を展開。幅広い業種に対して5Sを活用した企業体質改善の支援に取り組み、製造業では品質改善及び現場改善の推進とそれらを通じた管理者の成長、運送業では無事故・経費削減とドライバーの意識改善、飲食業では接客改善と予約件数増加等、多数の支援実績と成果を誇る。また、2016年には海外(カンボジア)での5S活動研修を実施。「会社で働く仲間の気持ち一つで企業は成長できる!」という信念の下で、「曖昧排除・凡事徹底」と「明るく・楽しく・元氣よく挑戦しよう!」をスローガンにしてコンサルティングを行っている。